

AIoTプラットフォームを活用した、他社サービスとの連携拡充

関西電力の見守りサービス向けに家電データ提供を開始



AIoTプラットフォームを活用したサービス連携のイメージ

シャープの子会社である株式会社AIoTクラウドは、独自のAIoTプラットフォームを活用し、関西電力株式会社（以下、関西電力）とサービス契約を結んだユーザー宅で利用されているシャープのAIoT対応冷蔵庫・空気清浄機のデータを関西電力に提供。関西電力が、冷蔵庫のドア開閉データや空気清浄機のセンサーデータを活用し、離れて暮らす家族の状況をお知らせする見守りサービス「はぴeまもるくん 家電情報を用いた見守りサービス」を5月28日から開始します。利用者はシャープのスマートライフアプリ「COCORO HOME」を利用し、機器とサービスの連携設定や、サービスリスト画面から「はぴeまもるくん 家電情報を用いた見守りサービス」へ簡単にアクセスすることができます。

当社はすでに、KDDI株式会社、セコム株式会社とそれぞれサービス契約を結んだユーザー宅にあるシャープのAIoT家電のデータを両社に提供しており、両社はその生活データを活用し、留守宅の子どもや離れて暮らす家族の状況を見守るサービスを2019年10月から開始しています。

当社は、経済産業省が推進するスマートライフ政策の具現化に向け、AIoTプラットフォームとさまざまな事業者のプラットフォームとの連携により、新規サービスやスマートライフの創出を加速する業界横断型の仕組みづくりに取り組んでいます。AIoTプラットフォームを通じて、家庭内の多様な機器のデータを集約、高次化し、生活データとしての利活用を進めるとともに、他社機器や他社サービスとの連携を拡大することで、スマートライフのさらなる進化を図ってまいります。

●「AIoT」は、AI（人工知能）とIoT（モノのインターネット）を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」はシャープ株式会社の登録商標です。

■ 主な特長

1. シャープAloT家電のデータを、関西電力が運営する見守りサービス「はぴeまもるくん」に提供開始

関西電力が運営する見守りサービス「はぴeまもるくん」で、離れて暮らす親の家に設置したシャープのAloT対応冷蔵庫・空気清浄機の利用データを使って、普段の生活をさりげなく見守ることが可能になりました。親の家の冷蔵庫のドアが開いたり、空気清浄機のセンサー反応があったりすると、メールやLINEでお知らせするサービスを追加。プライバシーに配慮しながらきめ細かく様子を見守れるので安心です。離れて暮らす親のことが心配だが監視カメラには抵抗がある、といった方におすすめのサービスです。



<サービス対象者>

対象の冷蔵庫・空気清浄機をお持ちのお客さま

<「はぴeまもるくん 家電情報を用いた見守りサービス」利用料金>

2020年12月まで無料トライアル

<対象機種>

冷蔵庫	SJ-TF49C/SJ-GX50D/SJ-GX55D/SJ-GX50E/SJ-GX55E/SJ-GA50E/SJ-GA55E /SJ-AF50F/SJ-AK31F/SJ-AW50F
空気清浄機	KI-LP100/KI-LX75/KI-LS70/KI-LS50/KI-LS40

2. 「COCORO HOME」アプリのサービスリストから、関西電力の見守りサービス「はぴeまもるくん」サイトにリンク

サービス加入前に詳しい内容を確認したり、サービス加入後に設定を変更したりしたい時、「COCORO HOME」アプリのサービスリストから簡単に「はぴeまもるくん」サービスへつながります。

COCORO HOME からサービス紹介、申し込みページへアクセス



- 当社スマートライフ家電の対象機種はこちらでご確認いただけます。(https://jp.sharp/support/home/cloud/cocoro_home04.html)

スマートライフサービス「COCORO HOME」に関する情報は、
以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
<https://cocoroplus.jp.sharp/home/>